



奥高だより

平成 28 年度 第5号 通算165号
北海道奥尻高等学校
平成 28 年 10 月 13 日発行
TEL・FAX 01397-2-2354
www.town.okushiri.lg.jp/highschool/

北海道教育大学函館校 渡邊ゼミとの交流会

9月27日(火)・28日(水)

9月27日・28日の2日間、北海道教育大学函館校の渡邊教授とゼミ生7名が来校され、本校生と交流しました。

1日目、27日は5・6校時に本校の1・2年生との交流会を行いました。各教科(数学、体育、国語、英語、理科)や生徒会、スクーバ、パブリシティについて代表生徒がプレゼンを行いました。スライドや映像、模造紙、プリント、冊子等を利用してそれぞれの取組を発表しました。

トップバッターの1年生木村洸太君の発表ではグループワークについての説明で「話し合いをする時は、他の人のように暗い顔ではなく、僕のように笑顔だったら話やすいと思います。話し合いの時に笑顔でいてください。」と、会場の雰囲気をごませました。(トップバッターとして、つかみはOKというところでしょうか?)

その後、大学生の方々は、キャンパスライフについてのプレゼンをしていただきました。生徒は興味津々に聞いていました。

さらに4つのグループに分かれて交流を深めました。学生生活について生徒からのいろいろな質問に対し大学生たちは親しみ深く丁寧に答えていただきました。



1日目27日の夕方、生徒・保護者を対象に、渡邊教授による北海道教育大学函館校についての説明会が行われました。教育大といえども教員を目指す人のみならず、民間企業へ就職する人も多く集まっていること、良い意味で自由な雰囲気の大学生たちが切磋琢磨していることを教えていただきました。

翌日28日は、渡邊ゼミの皆さんも一緒に授業に入り、さらに生徒との交流をしました。グループワークで一緒に考えたり、話し合ったりと楽しく充実した時間となりました。

さらにランチョンミーティングと称して大学生と高校生がお弁当を食べながら学生生活や受験勉強等について情報交換しました。

この交流は、生徒達にとって大学を身近に感じる貴重な経験となりました。また、プレゼン力やコミュニケーション力をレベルアップさせることができました。

生徒のやる気スイッチを押していただいたのかもしれない。

渡邊教授、ゼミ生の皆さんありがとうございました。





9月17日(土)中学生の一日体験入学が行われ、奥尻中・青苗中から21名の中学3年生と引率の先生方が来校されました。校長先生からの歓迎の挨拶の後、本校教員による学校紹介があり、その後、国語、英語、数学、地歴、理科の体験授業が行われました。真ん中の写真は数学の授業の様子です。みんなでメビウスの輪の真ん中の線を切ったらどうなるか予想、検証をしてみました。初めは緊張した面持ちだった中学生も高校生との交流の中で、笑顔を見せながら授業に参加しました。勉強の面白さや、高校生の様子が伝わったでしょうか?中学生に奥尻高校の良さを知っていただけたら嬉しく思います。

その後体育館に移動し、生徒会による学校紹介・部活動紹介が行われ、閉会式で一日体験入学は終わりました。

～体験入学後のアンケートより～

「英語に力を入れていることと、教育活動が今までと大きく変わったことに驚いた。」

「アクティブラーニングに高校生の活発な姿を見ることができた。」

「あまり交流したことのない先輩とも楽しく活動ができてよかった。」

「各部活動や外局がどのような目標をもって活動しているかが分かり、入部したいと思った。」

中学生のみなさん、奥尻高校と一緒に学びましょう。奥尻の未来を語りましょう。お待ちしております。

町おこしワークショップ第7弾

9月15日(木)



9月15日(木) 昼休みの町おこしワークショップ第7弾では、旅の宿大須田を共同経営されている、大須田亮平氏を講師にお招きし“奥尻での企業の在り方～旅館業～”というテーマでお話していただきました。

課題として、「フェリーの時間と受け入れ体制」や「ネット環境の整備」を挙げていただきました。実体験をもとに話していただいた島の課題は生徒にも分かりやすく、解決策について真剣に考えました。少しずつ、島の担い手としての自覚ができています。

イングリッシュサロン

9月16日(金)・9月30日(金)



第10回は9月16日に青苗支所で開催されました。形容詞を使って人や物を当てるゲームを通して、形容詞の使い方を学びました。

第11回は9月30日に海洋研修センターで開催されました。好きなTV番組を話題に、会話を広げるマッピングを行いました。

すべて英語ですが、ここでは会話のヒントが満載です。

楽しく英語の力をつけることができます。一緒に留学気分を味わいませんか? 次回は10/14(金) 19:00~20:00 青苗支所で行います。



インターンシップ

9月20日(火)・21日(水)



インターンシップの前に、奥高生たちは各事業所に電話で、勤務時間、出勤時間、就業内容などを確認しました。事前に、電話をかけるマナーをしっかりと確認し、練習しました。準備万端。いよいよ電話をかけます。



いよいよインターンシップ当日、学校とは違うそれぞれの事業所での職場体験です。さまざまな年齢の方々とふれあい、地域の方々の温かいまなざしの中、仕事に取り組みました。

学校とは違い、待ちの姿勢では仕事になりません。自分で気付いて人と関わっていきます。どんな仕事でもそこで働いている人の思いがあるということを肌で感じることができました。

お忙しい中、ご協力いただきました各事業所の皆さま、



後期避難訓練

9月14日(水)



火災のみの前期避難訓練とは違い、今回は地震発生後の火事を想定して行いました。とっさの判断が必要となるように、緊急に玄関からは出られなくなったという設定で、戸惑いながらグラウンドへ避難しました。消防所の方からもご指導いただき、実際に災害が起きた時にはとっさに判断をして安全に避難することを改めて確認しました。

学期間勉強会

10月2日(日)

学期間休業の10月2日(日)海洋研修センターを会場に勉強会行いました。朝7:00から夜8:00まで食事の時間を除く12時間の勉強会です。

前は受験生を対象に夏休み中に行いましたが、今回は、広く募集したところ14名の生徒が参加しました。

「長いと思っていたけれど、終わってしまえばあっという間だった」と集中して勉強できました。



新中学校校舎建設状況



工事は順調に進んでいます。
まもなく1階部分に着手します。

前期末考査 9月6日(火)～9日(金)



9月6日から9日まで前期末考査がありました。

休み時間にはノートやプリントなどを最終チェック。クラスメイトと問題を出し合いワイワイガヤガヤしていた教室も、チャイムが鳴るところにはピーンと張り詰めた空気が流れます。真剣に1題1題取り組みます。

「前よりは出来たと思うんだけど・・・」

振り返りシートでは、考査前の学習時間は前回よりも増えている人がほとんどでした。学習習慣も身につけています。

朝読書 9月26日(月)～30日(金)



9月の最終週は朝読書週間でした。登校し、教室に入るとすると生徒は思い思いの本を手に取り、読書を始めます。いつもは会話が飛び交うこの時間ですが、朝読書の日には、静けさとともに集中が広がります。

読書の後は、内容のまとめや感想を記録します。

「筆者から見た数学の好きな男の子の成長の様子が書かれていておもしろかったです。」～生徒の感想より～

10月・11月の行事予定

13	木	職員会議
14	金	ステップアップ講演 見学旅行結団式(2学年) イングリッシュサロン(青苗支所)
15	土	全統マーク模試3年③
16	日	見学旅行(2学年)
17	月	
18	火	
19	水	
20	木	
21	金	2学年振替休日
22	土	
23	日	
24	月	
25	火	2年進路ガイダンス 町おこしワークショップ
26	水	町おこしワークショップ 宿泊研修結団式(1学年)
27	木	宿泊研修(1学年)
28	金	イングリッシュサロン(海洋センター)
29	土	↓北大入試オープン ベネッセ総合学カテスト1・2年(記述)
30	日	
31	月	1学年振替休日
11/1	火	
2	水	1年進路ガイダンス
3	木	ベネッセ学カテスト1,2年 第3回駿台マーク模試3年
4	金	性に関する講話(事前指導・総合1h)
5	土	漢字検定② 看護模試3年5回目
6	日	英検2次②
7	月	
8	火	性に関する講話(総合2h・3年)
9	水	介護体験実施活動(1年) 気象台から防災教室
10	木	1・2年保護者進路説明会 校務運営会議